

<広報資料>

平成22年11月吉日

関係各位

日本みらいキャピタル株式会社  
代表取締役社長 安嶋 明

日本みらいキャピタル、  
旭テック環境ソリューション株式会社のMBOを支援。運営ファンドが全額を出資するSPCが、旭テック株式会社より旭テック環境ソリューション株式会社の全株式を取得。

日本みらいキャピタル株式会社(本社:東京都千代田区内幸町 1-3-3、以下、「NMC」という。)が運営するファンドは、全額出資子会社を通じて旭テック株式会社(東京証券取引所市場第一部上場、以下、「ATC」という。)より旭テック環境ソリューション株式会社(本社:静岡県菊川市堀之内547-1、以下、「ATES」という。)の全株式を平成22年11月19日付で取得(以下、「本取引」という。)いたしましたので、お知らせいたします。

ATES は水処理関連のエンジニアリング会社であり、水処理装置、管更生、上下水道資機材、圧力式下水道の4つの事業を柱としております。ATES の各事業はそれぞれ特徴ある技術・製品を有しており、例えば管更生の分野では、地面を掘り返すことなく下水管を補修する独自技術(オールライナー工法)によってトップシェア(施工距離ベース、2009年度)を獲得しております。また ATES の事業領域は主に水処理施設の更新、管きよの更生等、「新設需要」ではなく「更新需要」「維持管理需要」向けとなっており、今後底堅い成長が期待されるものと考えております。

本取引は所謂 MBO(マネジメント・バイアウト)の一環として行われたものであり、今後 ATES は、経営陣の出資を受けたうえで、株主・経営陣とともに新たな体制で更なる成長を目指します。NMC は、常勤の財務・管理担当取締役を派遣する等 ATES 自前の管理機能の構築・強化を支援するとともに、戦略の構築・実行を通じて、ATES の企業価値の向上に取り組んで参ります。

以上

< 補足資料 >

■ 旭テック環境ソリューション株式会社について

会社名: 旭テック環境ソリューション株式会社  
所在地: 静岡県菊川市堀之内 547 番地の 1  
設立: 2007 年 10 月 31 日  
代表者: 代表取締役社長 鳥形 勇夫  
従業員: 約 100 名  
資本金: 1 億円  
事業内容: 上下水道機器・水処理装置の製造販売及び設計・施工監理、管更生工事に関する資材の販売、施工関連機材の販売、リース等

■ 日本みらいキャピタル株式会社について

日本みらいキャピタル株式会社は、①企業価値の創造に専念すること、②産業構造の変革に貢献すること、③バイアウト市場の育成・拡大に寄与することを理念とし、2002 年 2 月に設立された独立系の投資ファンド運営会社です。設立以来、様々な案件に手造りのソリューションを提供し、投資後も独自の人的ネットワークから計画を実現する人材を提供していくことを通じて成果を挙げています。

会社名: 日本みらいキャピタル株式会社  
所在地: 東京都千代田区内幸町 1-3-3 内幸町ダイビル 2F  
設立: 2002 年 2 月 7 日  
代表者: 代表取締役社長 安嶋 明(やすじま あきら)  
資本金等: 4 億 5,000 万円  
従業員数: 14 名(2010 年 11 月現在)

《 本件についてのお問い合わせ先 》

日本みらいキャピタル株式会社

土井 孝子

Tel:03-3500-4250 Fax:03-3500-4251

Email: tdoi@miraicapital.co.jp